

厚木市郷土資料館 NEWS 224

(仮称) あつぎ郷土資料館建設 準備報告①

新資料館移転準備 書庫編



(仮称) あつぎ郷土資料館は、平成 30 年度中の開館を目指し、いよいよ 10 月から新築工事に着工いたします。昨年 12 月に菁莪小学校の旧校舎解体工事を、今年の 2 月には埋蔵文化財調査を終えており、工事の開始時期が気になっていた方もあるかと思いますが、今後工事場所に仮囲いを設置して建築を行います。すでに、自然園入口、水場の移動を済ませており、あとは工事の開始を待つばかりとなっています。

現郷土資料館でも、移転に向け、準備は着々と進んでおり、今回は書庫の移動作業をレポートいたします。資料館には毎日、他の博物館、美術館、教育委員会から展示図録、調査報告書、紀要、年報などが送付されてきます。あわせて歴史、美術等の基本資料も多数収蔵されていますので、蔵書は 10 連、20 面もある移動式書庫がいっぱいになるほどです。これを運んで、再配架するため、書架の地図を作り、段ボールに詰める作業を行っています(=写真)。

資料館の蔵書には図書館にない本も多数含まれています。新施設へ移動が済みましたら、開架にすることはできませんが、蔵書リストをオープンすることで市民の皆さまに利用していただくことができるようになります。

*今後も、「資料館 news」で新施設の建設、準備の様子をお伝えしてまいります。

「あつぎの文化財一般公開」 三田の文化財を訪ねて

毎年 11 月 1 日から 7 日まで文化財保護強調週間として、全国で文化財に親しむ事を目的とする行事が開催されます。本市でも「あつぎの文化財一般公開」を開催し、普段は目にすることができない市内の文化財の公開を行います。

今年三田地区の文化財を公開します。「三田」の地名が歴史に登場するのは、観応 3 年（1352）足利尊氏禁制に「散田郷」（三田）とあるのが初見です。今回公開する文化財は次のとおりです。

○三田八幡神社本殿（写真）：三田村の鎮守。桁行六尺（約 181 cm）、梁行五尺（約 151



cm）、一間社流造としては市域で荻野神社本殿に次ぐ規模で、装飾も華やか。源頼朝の家臣・安達藤九郎盛長が鎌倉鶴岡から八幡社を勧進し、創建したものと伝えられており、現社殿は元禄 3 年（1690 年）の棟札が比定できます。

○三田村宝篋印塔・五輪塔：十軒村集落の山裾に総高 149 cm の宝篋印塔と五輪塔が並び、銘文を持つ宝篋印塔は 1 基、他は全て無銘。造立年代は南北朝末から室町初期頃と推定され、安達藤九郎盛長の墓であるとの伝承があります。

○聖眼寺：聖眼寺は、山号東寶山観音院といい、古義真言宗の宗派に属し、海老名市河原口の総持院の末寺。明治期の廃仏毀釈で本堂と庫裡が廃絶され、現在は銅板葺宝形造の三間四方の観音堂のみが残されています。観音堂内に安置されている厨子と中世の雰囲気強く残す須弥壇、「文化元年十一月（1804）」の紀年銘と杣・木挽の名が記されている棟札、木造千手観音像も公開します。

上記 3 箇所では、あつぎ観光ボランティアガイド協会員の解説、案内があります。深まる秋と貴重な文化財を味わいに、是非三田へ足をお運び下さい。

○文化財一般公開

・日 時 10月27日（金）から10月29日（日）まで
午前10時から午後3時まで

・公開する文化財

三田八幡神社（三田 2723）、三田十軒村宝篋印塔・五輪塔（三田 2840）、聖眼寺（三田 3122）

★期間中はあつぎ観光ボランティア協会員による解説を行います。無料。

古民家岸邸季節展示 十五夜:10/1~9 十三夜:10/28~11/5

古民家岸邸の十五夜と十三夜

仲秋の名月と言われるのが十五夜で、旧暦の8月15日(今年は10月4日)ですが、もうひとつ十三夜も美しい月であると言われてい
ます。十三夜は旧暦の9月13日(今年は11月1日)にあたり、「後の月」とも呼びます。また、栗の収穫の時期なので、「栗名月」とも呼ばれています。どちらも、満月になる直前の少し欠けた月ですが、そこに風情があるという、日本人らしい考え方が愛されています。ご家族や友人とすすきや、野菜などをお供えし、秋の季節を感じながら素敵な月夜を過ごして下さい。古民家岸邸では、昔の風習にならって、すすきや野菜など、十三夜のお供え飾りをします。関連講座では、民話のおはなし会を実施しますので、お子様と一緒に岸邸に足を運んでいただければと思います。



古民家岸邸の十五夜と十三夜

展示期間

十五夜 10月1日(日)~10月9日(月・祝) 午前10時~午後3時

十三夜 10月28日(土)~11月5日(日) 午前10時~午後3時

関連講座

民話のおはなし会(民話、折り紙、昔遊び)

- 1 日時 平成29年10月29日(日) 午前10時から午後2時まで
- 2 場所 古民家岸邸 1階広間(上荻野792-2)
- 3 内容 お月見にちなんだ、お話し、折り紙や昔遊びを教えます。
- 4 講師 葉山 美智代さん(茶の間)
- 5 参加方法 当日会場へ、時間内であれば、自由に参加できます。
- 6 参加費 無料
- 7 問い合わせ 郷土資料館 電話 [046-225-2515](tel:046-225-2515)

2017. 10月 郷土資料館カレンダー

日	曜日	行 事 内 容	実 施 場 所	時 間	対象等
1	日	古民家岸邸の十五夜（～10月9日）	古民家岸邸	10:00～ 15:00	◎
		展示関連講座 丹沢とあつぎの化石 講師 門田 真人さん（県立生命の星・地球博物館研究員）	学習相談室	13:30～ 15:00	○
2	月	伝えよう わらべうたあそび! *16日「わらべうたあそび」はお休みです。御注意願います。	学習相談室	10:00～ 15:00	◎
12	木	古文書解読会	学習相談室	14:00～ 16:00	◎
19	木	古文書解読会	学習相談室	14:00～ 16:00	◎
26	木	古文書学習会 「相模国風土記稿」を読む	学習相談室	14:00～ 16:00	◎
27	金	文化財一般公開（三田地区） *29日まで、観光ボランティアガイド協会会員が解説。	三田地区	10:00～ 15:00	◎



○申込み制

☆受講決定済みの方

◎参加自由

ホール展示

「あつぎ百科」物語 人文編

■日 時 平成29年10月14日(土)から

■場 所 郷土資料館 1階 エントランスホール

**古民家岸邸の十五夜*10月1～9日まで開催**《古民家岸邸 10月の休館日》開館時間は午前10時から午後3時まで
2(月)、3(火)、10(火)、11(水)、16(月)、17(火)、23(月)、24(火)、30(月)、31(火)

(問い合わせ・申込み先)

厚木市郷土資料館 〒243-0003 厚木市寿町3-15-26

<http://www.city.atsugi.kanagawa.jp/> 046-225-2515

厚木市郷土資料館 news 224

発行日：平成29年10月1日 編集：厚木市郷土資料館
発行：厚木市教育委員会